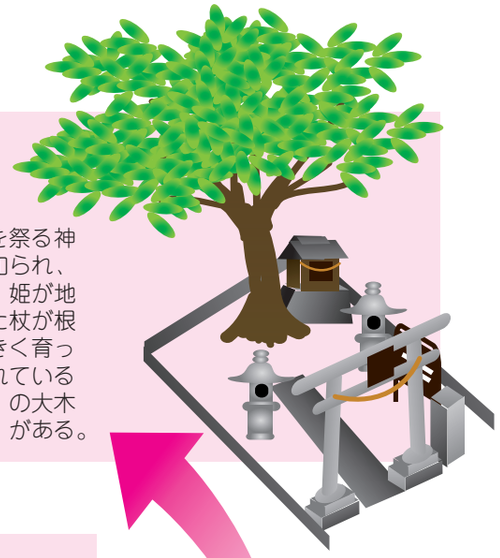
てるて姫の里
ロマン探訪の小路
イラストマップ

「照手姫遺跡の碑」

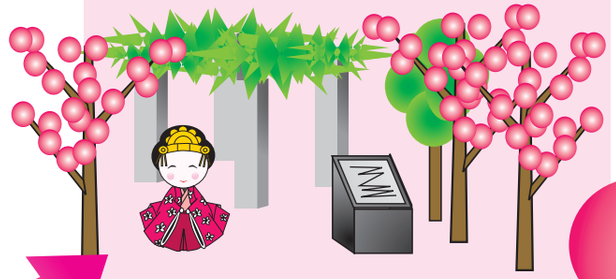
「照手姫遺跡の碑」は、清水が湧き出る水源地だったという姥川の最上流部に建立されたもので、現在は照手姫伝説伝承地として相模原市登録史跡に登録された横山丘陵緑地（姥沢地区）に移設されている。照手姫がこの水源地の湧き水で産湯を使ったと伝えられている。また、あずまやの近くには、照手姫と乳母の日野金子が会話している姿を愛らしく描いた「姥沢幻想の碑」がある。

榎神社

照手姫を祭る神社として知られ、境内には、姫が地面に刺した杖が根付いて大きく育ったと言われている「逆さ榎」の大木（二代目）がある。



神奈川県園芸試験場跡地の碑
（照手のハナモモ誕生の地）



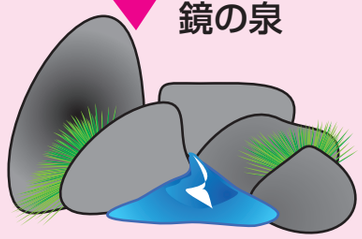
照手のハナモモは、この地にあった園芸試験場の分場で改良育成して作られたハナモモの新品種です、照手姫にちなんで「照手紅」「照手桃」などの名が付けられています。

照手のハナモモの見頃
3月下旬～4月

眺望の場

照手姫ゆかりの地である上溝地区や遠く丹沢の山々が一望できる。

鏡の泉



こんこんと湧き出る泉に、姫は身を写しお化粧をしたのでしょうか。

水くみレリーフ

レリーフには、姥川のほとりで、肌を磨くために清水をくみ上げている照手姫の姿が描かれている。

お問い合わせ
相模原市役所水みどり環境課
〒229-8611 相模原市中央2-11-15
TEL. 042-769-8242（直通）

PRINTED WITH SOY INK
R100 古紙配合率100%再生紙を使用しています